

INTERVIEW



社会教育課社会教育係
池上 直樹 主任学芸員

世界初の情報を発信する
博物館を目指しています

本物の博物館は、調査研究や収集活動によって蓄積された資料や情報を大切に保管しながら、展示や学習支援活動を行っています。つまり、モノを並べて見せるだけではありません。

御船町は、白亜紀後期の日本の恐竜に関する情報を発信し続けることができる数少ない場所です。恐竜博物館は「御船の大地と恐竜」にテーマを絞り込んで、御船町でしかできない独自の活動を展開しています。

新しい恐竜博物館は、「町民とともに成長する博物館」という理念のもとに「活動し発信する博物館」を目指していますが、施設をつくって終わりではなく、本当の博物館づくりは開館後に始まるのだと思います。



●恐竜博物館基本構想・基本計画
新恐竜博物館建設に向けて、目的・理念・活動の基本方針などをまとめた計画。今後の博物館整備と活動のバイブル。全 59 頁。平成 23 年 3 月策定。

町は、国からの交付金を活用した「御船地区都市再生整備計画事業」を進めています。
この事業はシンボルロード線の沿道に交流や観光の拠点を整備して、新たなまちづくりを展開するものです。主に▼ふれあい広場▼新恐竜博物館▼子育てふれあい館▼観光交流センター▼街なかギャラリー▼町道改良一を、平成 26 年度までに順次整備する計画です。
なかでも地域活性化の目玉として期待される「新恐竜博物館」は、旧御船幼稚園跡地周辺に建設を予定しています。敷地面積は約 3300 平方メートルで、事業費は約 3 億 3 千万円です。
新恐竜博物館では展示見学するだけの施設ではなく「集める」「守る」「調べる」「伝える」「教える」の機能を備えます。
具体的には①エントランス②展示③調査・研究④収蔵⑤管理⑥町民交流

流一の 6 つのエリアを設けて、来館者の参加型を基本に「町民とともに成長する博物館」を目指します。つまり、建物が完成して終わりではなく、恐竜や自然の魅力を再発見して、夢や生きがいを育みながら成長しつづける博物館なのです。
新恐竜博物館の整備検討は平成 22 年度から始まり、意見交換会を 3 回開催して、博物館の機能や活動について話し合いました。その結果をまとめたものが、恐竜博物館基本構想・基本計画です。
平成 23 年度も、意見交換会を開催しながら、施設や展示の設計の方向性に、町民の意見を盛りこんでいきます。
今後、建築・展示の設計と工事を進めながら、平成 26 年春の開館に向けて準備を行っていきます。



声 Voice

恐竜博物館に馴染みのある人に新恐竜博物館への期待を聞いてみました。



かわうち かずいち
河地 和一 さん（木倉）

新恐竜博物館は町のシンボルとなる建物です。外観や館内には訪れた人の心をつかむアイデアと、雑誌やテレビで取り上げられるような仕掛けが必要です。開館に向けて、企画提案や恐竜ガイドなどを町と町民が協力する関係も求められます。御船は今、まちづくりの良い風が吹いています。博物館を起爆剤に一役かえればうれしいですね。

えはら かずき
江原 一樹 さん（豊秋）



博物館が開館した頃から来ていました。教室に参加して、興味を持ち、現在の進路を選択するきっかけになりました。博物館は館内が充実している一方で、展示規模や場所の分かりづらさが問題でした。新博物館は国道付近で来館者にも親切です。多くの方が来館して、体験して、知ってもらうことで、将来の道が広がり成長していくと思います。



計画 Plan

新恐竜博物館の建設計画の進行予定を年度ごとに紹介します。

平成22年度	基本構想・基本計画策定
平成23年度	建築・展示設計、意見交換会
平成24年度	建築工事
平成25年度	展示工事
平成26年度	開館

※意見交換会は、町民が事業の計画段階から参加して、グループごとに意見を出し合い、事業に意見を反映させる会議です。

詳しくはホームページ [御船町 恐竜博物館](#) 検索



恐竜博物館 Dinosaur museum

御船が全国に誇れる「恐竜」。新たな研究・教育・情報発信の拠点として「新恐竜博物館」を旧御船幼稚園跡地周辺に建設します。



■期間	平成22～25年度	■場所	旧御船幼稚園跡地周辺
■内容	恐竜博物館新館整備	■費用	3億3,330万円



機能 Function

- ①エントランスエリア
- ②展示エリア
- ③調査・研究エリア
- ④収蔵エリア
- ⑤管理エリア
- ⑥町民交流エリア



新恐竜博物館の建築が検討されている旧御船幼稚園跡地周辺



平成10年4月に開館した御船町恐竜博物館。日本初の肉食恐竜化石「ミフネリュウ」をはじめ、翼竜、ハドロサウルス類の頭骨など世界的にも貴重な化石を多数展示。子どもを中心に年間3万人以上が訪れる御船随一の観光拠点。

問 社会教育課社会教育係 ☎ 28210888

都市再生整備計画事業「新恐竜博物館」編 夢を育み成長する博物館建設へ